

大学設置に向けた考え方について

イメージ図

【令和6年度策定済】

看護系大学設置に関する 基本的考え方（骨子）

1. 大学設置の趣旨

2. 目指す大学の姿
(ビジョン)

【令和7年度策定予定（検討会答申後）】

今後、大学設置認可申請に向けて、必要となる要素

基本構想

1. 大学設置の趣旨

2. 目指す大学の姿
(ビジョン)

3. 教育理念



4. 教育目標

(1) 求める人材像
(アドミッションポリシー)(2) 育成する人材像
(カリキュラムポリシー)(3) 輩出する人材像
(ディプロマポリシー)

1. 大学設置の趣旨

【主なポイント・背景】

1. 自治体の責務としての看護師確保

- ・ これまでも地域医療を支える看護師の養成等により看護師確保に努めている
- ・ 看護師確保は今後も市の責務として必要

2. 専門学校から4年制大学への需要の高まり

- ・ カリキュラム改正等で、内容の過密化等により、4年制大学需要が高まる。
- ・ 専門学校では生徒の確保が困難な状況が続き、看護師の安定的な養成・輩出が課題化。

3. 地域医療・福祉を支える人材の重要性

- ・ 三浦半島医療圏においては、さらなる高齢化の進展が予測されている。
- ・ 地域医療・福祉を支える人材の育成、確保の重要性はより一層高まる。

4. 4年制公立大学設置による課題解決・地域貢献

- ・ 地域と共に歩み、豊かな人間性と高い技術・知識を習得した看護人材を養成し、地域の医療人材の育成、確保が出来る大学として市が設置する4年制公立大学を目指す。

2. 目指す大学の姿（ビジョン）

1. 地域医療の発展に貢献する大学

- ・ 医療・看護に関する教育・研究を通じて、医療の高度化、ニーズの多様化への対応や地域医療の発展に貢献できる人材を輩出する大学

2. 地域に関かれた大学

- ・ 大学教育、研究で得られる知見を市民参加型の活動によって地域へ還元し、市民と学生が交流し、地域と大学が共生できる大学

3. 意欲の高い学生が学べる大学

- ・ 市立看護専門学校と同様に、経済的支援が必要など様々な境遇にある学生に対して就学機会がある大学

4. 特色あるカリキュラムや充実した施設のある大学

- ・ 在宅医療・災害医療、地域特性を踏まえた特色あるカリキュラムのある、新たな医療環境への対応や学生が魅力を感じる施設を有する大学

3. 教育理念（参考）

1. 「豊かな感性」「幅広い知識」
2. 「向上心と探求心」「主体的に学習し続ける力」
3. 「地域に向けた看護を実践する力」
4. 「多職種との連携」「相手を理解して協働できる力」
5. 「健康と福祉向上に貢献する力」

4. 教育目標（参考）

1. 「心豊かな人間性」「高い知識・技術の習得」
2. 「生命の尊厳」「多様な価値観の尊重」
3. 「先見性と主体性」「問題解決する力」

参考：3つのポリシー（参考）

● 求める人物像（アドミッションポリシー）

1. 学習意欲がある
2. 地域医療に興味がある
3. 社会貢献をしたい気持ち強い
- 4

● 育成する人物像（カリキュラムポリシー）

1. 横須賀・三浦医療圏の特性を理解する
2. さまざまな医療・福祉現場で活躍できる
- 3

● 輩出する人物像（ディプロマポリシー）

1. 患者に寄り添う看護を実践できる
2. 日々最新の知識と技術を学び続けることができる
3. 地域医療の発展に貢献できる
- 4